

令和5年度 順天寮事業報告

生活保護受給者で居宅生活をおくることが困難な人が、安心して暮らしながら自立に向けた訓練を行う施設である順天寮では、令和5年度は4つの重点項目についてプロジェクトチームを立ち上げ、対応してきました。

(1) 改築プロジェクト

- ① 困窮者支援、障害者支援の複合経営（付帯事業）の検討
- ② 他法人の救護施設等の見学視察
- ③ 資金計画についての検討

(2) 人材育成プロジェクト

- ① 職員を育成できる環境（育成プログラム）の整備を行う
- ② 人材定着の取組み
- ③ 実習、インターンシップ受け入れの強化

(3) 情報システム運用プロジェクト

- ① 記録支援・個別支援計画システムへのPCシステム移行

(4) 日中活動プロジェクト

- ① 自律支援プログラムの充実を図る
- ② 心身機能維持のプログラムの充実を図る
- ③ 余暇・リラクゼーションプログラムの充実を図る

利用状況については、年間平均利用者数 64.9 人、利用率 108%と昨年対比 2.2%増となっています。入退所の特徴としては高齢で長期入所の方の死亡や病院・介護施設への施設替えが多く、入所では、8050問題による生活困窮に至ったケース、精神障害による自立生活困難が多い傾向であります。

収支状況については、事業活動収益 27,600 万円余、昨年度比 105%となり、今年度も 500 万円の施設整備積立金を行ったうえで、1,147 万円の当期資金収支差額を計上することができました。

令和6年度も引き続き順天寮スローガン「利用者さんの幸せとは？ 共に考え、共に歩もう！」を掲げ、4つのプロジェクトを存続しながら、改築の基本計画策定と人材育成（業務の効率化と生産性の向上）に重点を置いて組織・施設の機能強化を図りながら、地域福祉の向上に努めてまいります。